

秩父市役所本庁舎及び市民会館建設市民ワークショップ 第3回目(2013.01.22)

「郷土の誇り」となる市民会館ホールについて

1.開会

2.第2回ワークショップまとめ

3.ワークショップ

(1)郷土の誇りとなる市民会館ホールについて

(2)発表

(3)総括

4.その他(事務連絡等)

5.閉会



第2回ワークショップまとめの報告



第2回ワークショップの「利用しやすい本庁舎について」をテーマに出された主な意見をモデル化し、抽出した検討すべきポイント(右図)について説明を行いました。

わかりやすいと共に、親しみやすく、市民活動の充実に貢献する施設が望まれていることがわかりました。

第2回WSで出された主題・意見

- わかりやすい案内、動線、配座
- スムーズでラフな利用の保たれた窓口
- 市民活動が充実するスペース・設備
- 伝承館との機能分け
- 自然エネルギーの活用
- 災害時に強く避難場所となる施設
- 敷地周辺にもよい影響を与える
- 観光の拠点となる敷地
- 議会を含めた会議室の開放
- バリアフリーの床、トイレ、イス、机
- 木材を活用した温かみのある空間
- コンパクトな庁舎、大きいホール
- 緑地のある落ち着いた外部スペース

共通概念

- 親しみのある
- 観光の拠点
- 会議室の開放
- 使いやすい窓口
- 木材活用
- 温かみ
- コンパクト
- 市民活動の充実
- 自然エネルギー
- バリアフリー
- 大きなホール
- 伝承館との機能分け
- 伝承館ホールとの連携

出された意見の概念を「空間・機能・イメージ」でモデル化してみる。

検討すべきポイントを抽出してみる。

第3回ワークショップの概要説明

第3回のテーマについて

「郷土の誇り」となる市民会館ホールについて」を主題とし、以下の3つのテーマについて議論を行いました。

ハード(施設)、ソフト(イベント、運営管理)面で望むこと などのようなエントランス、客席、ホワイエ、WCなどにしたいかどうかの舞台機構、音響、楽屋、練習室などがよいか

プロポーザル案の説明

設計担当者より議論に入る前に、本計画のプロポーザル案のホール部分について設計意図の説明を行いました。

ホール等利用団体懇談会での要望等の説明

昨年12月に行った秩父市のホール等利用団体懇談会で挙げた要望の説明とそこから導かれるホールのコンセプト「郷土の誇り」となる様々な演目に対応した発表の場について説明を行いました。

ワークショップについて

■スケジュール

基本設計(建物全体を基本的にまとめる設計)は平成25年3月末頃を目処にまとめる予定です。

ワークショップはこの基本設計で毎月1回、計5回行います。

■ワークショップの目的

(1) みんなで造ろう!

新しい市役所本庁舎及び市民会館は、市民の皆さんが利用しやすく、親しみやすい施設となることを目指しています。市民の皆さんも、ぜひ参加してください。

(2) 市民の意見を計画に活かそう!

利用しやすい窓口、全ての人が使いやすいユニバーサルデザイン、市民協働スペース、市民会館ホールなど、特に市民の皆さんに関わりの深い部分について、気付いた点、意見、アイデアなどを、市民の目線でどんどん出し合ってください。出された意見は、可能な限り基本設計に反映させていきます。

ワークショップの様子 第3回のテーマについての説明後、前回と同じ3グループに分かれてテーマに沿って議論しました。

Aグループ



主な意見

- ・楽屋の充実、姿見の設置
- ・トイレの数の充実
- ・ギャラリーとしてのホワイエの利用
- ・運営機構の設置

Bグループ



主な意見

- ・舞台に近い楽屋の設置
- ・楽屋から舞台の様子が分かる計画
- ・映画館としての利用

Cグループ



主な意見

- ・様々な分野に対応できる舞台機構の充実
- ・着付・着替えがしやすい楽屋
- ・座り心地がよく快適な客席

ワークショップの結果

Aグループ



Bグループ



Cグループ



様々な分野に利用できる多目的ホールとし、秩父からの芸術の発信だけでなく、外からも一流のアーティストが呼べるようにしたいという熱い意見が多く見られました。

テーマ「郷土の誇りとなる市民会館ホールについて」

会議室

- 使用時間を絶対午後9時までにしない
10時～11時
- 広い会議室がほしい
- 秩父美術展を市民会館で開きたい
(会議室)
- 秩父美術展を開くため
・広い会議室
・多くのスポットライト
- 会議室を秩父美術展会場として
使用したい
- 練習室を有料で貸出

運営

- スペシャリストの担当者を置いて下さい
- 運営の機構を設置してほしい
- 運営については子供たちのために運営する
NPOなどに研修に行してほしい
- 10年後のお客様を育てる

ホール全体

- 都内のアーティストや劇団が使いたくなるような
ホール
- 雰囲気のあるホール造り
(素敵と思える)
- 搬入口屋根があったら助かる

客席

- 座りごちの良い椅子
- 響きを消さない客席の材質

舞台

- 音響重視で、できれば残響操作可能なことを希望します
- できればいろいろなステージに対応できるように
- 舞台と同サイズの舞台袖がほしい
- 伝統芸能のための花道は作してほしい
- 響きの良いホール
- グランドピアノは湿度調整の収納庫へ入れる
- 講演の時のマルチビジョン等映像機器の充実
- 映画館としての機能
- エアコンの温度調整ができる

ホワイエ

- ホワイエ・エントランスを市民ギャラリーに
- ホワイエ
市民ギャラリー
日光遮断
スポットライトを全ての展示に
- ホワイエを市民ギャラリーとして使う時は
ホールの使用中でも使える様に

トイレ

- トイレは多い方がいいです
(楽屋・客席)
- トイレは数がほしい

楽屋

- 主要な楽屋は舞台裏になるべく近い所へ！！
- 主要な楽屋を2室か3室居心地のよい造りにしてほしい
- 小・大楽屋のパーティションを工夫してほしい
- 出演者の通る廊下はなるべく広くしてほしい
- 楽屋に鏡を
- 小楽屋にも姿見を！
- 壁面鏡がほしい
- アーティストラウンジをつくるならば楽屋がほしい
- 各部屋にモニター
- 楽屋は小さくてもよいので舞台裏に欲しい
- 楽屋の造りや材質をシンプルに
- 管理しやすい楽屋
- 直前まで音出しのできる楽屋か練習室

テーマ「郷土の誇りとなる市民会館ホールについて」

名称 ホールの愛称

備品 ピアノ(フルコン)を設置してください
見学者のために太鼓体験コーナー
(屋台ばやし、秩父音頭)
音響もわかるようにする

音響 予算が限られるなら必要最小限の音響設備
で良いと思う
可能であれば木製のコーンを使用したスピーカー
を使ってほしい

運営 生音でも公演が出来るホール
(多目的ホール)

秩父には映画館がない

定期的に映画がほしい

旧市民会館で培った運営管理を継承していただきたい

客席 客席はさむい(前列)

客席床はカーペットではない方がよい

客席内外通路

客席の前後の巾を広めに取りたい

座席の広さ、間隔

疲れにくいイスを検討してほしい

多目的に使用できるように一部の客席を移動可能にできないか？

楽屋 出演者が多数で楽屋がたりない時
会議室を使用し舞台との連携をやすく

大きい姿見
できれば舞台の袖にも

楽屋と舞台の動線は専用になっているか

舞台の様子が分かるように など

楽屋での着付ができるように

楽屋とロビーとの連携がしやすいこと

楽屋と舞台の距離感を感じないようモニターなど
をつける

楽屋は舞台に近い方が良い

楽屋の水回り

楽屋に付いて
メイクスペース
衣装のスペース
鏡

舞台 舞台の高さ90cm以上

反響板は明るく

バトンは電動

袖舞台、衣装なおしができる事

緞帳と共に
オペラ・カーテン

旧市民会館の緞帳だけでは演目に合わないものもある

舞台裏の通路は広めに

オーケストラピットは電動で下がる

内装 搬入口を余裕をもったスペースに
(トラック、演者の車)

テーマ「郷土の誇りとなる市民会館ホールについて」

舞台

- 反響板の位置
低いと、袖中での装置の出し入れができない

間口7間
奥行き10間
- オペラ講演のためのオケピット

スタインウェイ「フルコン」が入るピアノ庫の大きさ
- 快適利用ができるための空調管理
(楽屋、通路、客席含む)

花道背景カベに黒幕吊る設備
- エアコンによって幕のゆれが見苦しい

花道の長さは5間以上
- 舞台の高さ(客席から見える部分)9m
天井までの高さ21.6m

道具類の収納は効率よく考えて
- どん帳は既存の物を使うのか??
使う場合高さが足りない
↓
ので使わなくてよい

ピアノの収納を考えて
- しぼりどん帳がほしい

搬入口は舞台に直に入る
- 両袖は待機場所にもなるので広く

舞台開口が正方形であれば吊カベにて調整
定式幕吊る
- バトン5本以上使える事

舞台開口は長方形が理想
- バトンの数を多くして下さい
理想11本

幕前が広がったが必要か
- 定式幕が下座に当たってスムーズに引けない

希望

- 様々な分野に対応できる舞台機構
- 秩父から芸術文化を発進(信)し、外から一流
の芸術団体が来ても受け入れられる器の舞台

練習室

- ピアノが入った練習室(複数)
→よその団体も利用できる
- 練習室
多目的ホール
楽屋としても利用

ロビー

- 担当係の軽食カウンター必要
- 高いところからの自然光
- 公演時写真など展示
普段でも使える
- 天井の高さ広い空間
柱があるか活用
- 入口外の床の階段
バリアフリー
帰りに倒れた人あり
- 天井からバトンでの吊りもの
公演に関係した物 <を吊る>
- 映像モニター必要

楽屋

- 楽屋は5部屋以上
<旧市民会館では>4階が待機場所は不便

広い洗面器にお湯も
化粧落し
- 建具は引き戸

楽屋裏のトイレの数多く
- 着付部屋は3間4方以上
畳敷き

楽屋<の幅>はせまい所でも4m以上必要
化粧時など困る
- トイレの拡充

シャワー室
- 映像モニター各部屋に

楽屋は舞台袖に近く
1分以内早着替えで対応できる
ように
- 廊下を広くしてほしい
- 天井高さ
小道具が当たる

客席

- 音響時間は
長すぎず、短すぎず
(音楽堂が響きすぎるので)
市民会館は響かない

空調の音が気にならない空調設備
- 1F.2F共にW.C.を設置

席は広めに前の席と重ならない
- 障害者用の席が少なかった

通路は階段は危険
スロープ
- 脇通路は有効に収納スペース

座り心地よいイス
- 客動員に従って2階席はふさぐ装置

座り心地の良い客席